

シニア世代の新しい働き方 介護助手にインタビュー!



介護助手
青木千恵さん
(68歳)

介護助手
小西美知子さん
(71歳)

取材協力:特別養護老人ホーム コスモスの里

介護助手になっ たきっかけとは?

小西 当時は主人をなくして1年ちょとが過ぎた頃でした。さびしくて、家に一人であるのが耐えられなかったんですね。それを心配してくれた友だちが介護助手の募集のパンフレットを持ってきてくれたんです。それからすぐ面接にうかがいました。

青木 去年、民生委員の会合でパンフレットをいただいて知りました。まだまだ健康だし、1週間のうち何日かは働きたいという思いがあった。時間の自由も大きく仕事なので、家のことや趣味も両立できる。願ったり叶ったりでした。

これまで勤めた中で 感じたことは?

小西 親しみを込めて「いちゃん!ばあちゃん!」と呼ばせていただいて、入所者さんを家族のように感じます。少しでも周りの役に立てて、働くことは「傍を楽にする」ことだと実感しました。もはや生活の環というより人生の1ページです。

青木 私はすでに両親を亡くしていて、今も元氣だったら入所者さんと同じ年齢ぐらいかなと考えることがあります。施設内でも春夏秋冬を感じてもらえたら、季節の花を飾るようになっていて、みなさんに喜んでもらったのが嬉しかった。

この仕事のやりがい を教えてください

小西 人とのつながりができて、本当に楽しみが増えました。定期的に入所者さんといっしょに歌を歌ったり、阿波おどりを踊ったりしていますが、もともと腕が上げられないような方が踊りを通して動かせるようになったんですよ!嬉しかったです。

青木 生活リズムができました。私が

これから介護助手になりたい人へ

自分のできる範囲で無理なく働けますよ!まずは足を運んでみてください。

特別養護老人ホーム
コスモスの里
課長兼生活相談員
喜多秀樹さん



特別養護老人ホーム
コスモスの里
介護課長兼介護支援
専門員
村本謙三さん

アイデアマンで実行
力もある。最近では新型
コロナ予防の消毒作
業も率先して動い
てくれて助かっています。

お二人とも自分たち
で考えて動いてくれ
て、1日4時間勤務
でこれだけよくでき
ると感じます。

小西 亡くなった私の母より長生きしている入所者さんを見ると、どこか胸を打つものがあります。母にもっと優しく声をかけてあげたかった。そんな想いで、一人ひとりの交わりを大事に、家族のように優しく接してあげたいなと思っています。

青木 職員さんが気安くて、親子ぐらいの年の差の私に合わせてくれて、とても働きやすい環境です。いつまでできるかわからないけど、できる限りこの仕事をつづけていきたい。実は今、ウクレレを練習していて、入所者さんに披露することが目標です。

これからの目標は?

働きに出だして、主人も家事に協力的になり助かっています。楽しんで仕事ができる、それを待っていてくれる入所者さんがいて嬉しい。お給料もいただいて、孫にお小遣いを渡せることもありがたいですね。

元気なシニアのみなさん!

介護助手として 働いてみませんか?

*過去3年間で188名の介護助手が活躍しています。

**無資格・未経験
でも参加できます!**
時給制
(規定による。期間終了後継続
雇用となった場合、各施設の
賃金体系に基づき支給)

- ・徳島県が創設したシニア向けの新しい働き方。
- ・対象はおおむね60歳以上(50代も参加可能)。
- ・労働時間は1日4時間、1ヵ月16日程度。
- ・掃除やシーツ交換など介護の補助的な業務。
- ・無資格、未経験でも参加できます。

まずはお気軽にお問い合わせください。

徳島県社会福祉協議会

徳島市中昭和町1-2 県立総合福祉センター3F

☎ 088-654-4461 または 088-625-2040